

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃ ~ +105℃ (注1)		保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	20% ~ 80% (注2)		保存湿度範囲	40% ~ 70% (注3)	
	電 圧	AC/DC 1000V		適合圧着ソケット	DF60FS (R) -3S-10. 16C (##)	
	電 流	AWG8	42A/pin			
AWG10		34A/pin				
AWG12		28A/pin				
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて確認する。		外観の変形・そり等がないこと。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
機 械 的 性 能	耐振性	周波数 10~500 Hz, 片振幅 0.75mm, 3 方向 各 10サイクル試験する。		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度40±2℃, 湿度90~95%中に96時間放置する。 (室温に1~2時間放置後測定)		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 25 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2~3分 (室温に1~2時間放置後測定)		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐 熱 性	温度 105 ± 2℃中に250時間放置する。 (室温に1~2時間放置後測定)		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	-
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する		破損, ひび, 部品のゆるみがないこと	○	-
(注1) 通電時の温度上昇を含む。 (注2) 結露のないこと。 (注3) 梱包状態の未使用品に適用。						
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
△						
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認	SJ. OKAMURA	20231019
				検 図	TT. OHSAKO	20231019
				担 当	KT. NUMATA	20231018
				製 図	SK. CHIBA	20231018
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-402682-00-00		
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名	DF60FS-3S-10.16C-CV		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0680-4016-0-00	△	1/1